

講義名:	セルフマネジメントⅡ①	講義時間数: 90時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次・高橋 和久	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	イベントプランニング	講義時間数: 60時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 旅行会社勤務 5年 海外勤務 5年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	観光地ガイドをオリジナルで作成、実際に留学生や保護者を招き実施。 おかやま観光コンベンション協会監修		
到達目標:	違う価値観を持つ人に対し、わかりやすいように説明するスキルを身に付け、またガイドをするという経験を通して観光業に携わるという意識を持つ		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション	17回目	リハーサル
2回目	ツアー参加に対し気を付けるべき点	18回目	リハーサル
3回目	ツアー参加	19回目	リハーサル
4回目	振り返り	20回目	リハーサル
5回目	ガイド作成	21回目	ツアー本番
6回目	ガイド作成	22回目	ツアー本番
7回目	ガイド作成	23回目	振り返り
8回目	ガイド作成	24回目	
9回目	ガイド作成	25回目	
10回目	ガイド作成	26回目	
11回目	ガイド作成	27回目	
12回目	ガイド作成	28回目	
13回目	ガイド作成	29回目	
14回目	ガイド作成	30回目	
15回目	リハーサル	31回目	
16回目	振り返り	32回目	
授業教材等:			

講義名:	就職対策Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	就職活動にとって必要な面接練習を中心に書類作成、業界研究などを幅広く行う		
到達目標:	就職活動を通して自己分析や他己分析に取り組み、また面接練習を行いながら「伝える力」を上げる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	面接練習、自己分析、業界研究		
2回目	面接練習、自己分析、業界研究		
3回目	面接練習、自己分析、業界研究		
4回目	面接練習、自己分析、業界研究		
5回目	面接練習、自己分析、業界研究		
6回目	面接練習、自己分析、業界研究		
7回目	面接練習、自己分析、業界研究		
8回目	面接練習、自己分析、業界研究		
9回目	就職後の心得について		
10回目	就職後の心得について		
11回目	就職後の心得について		
12回目	労働法基礎		
13回目	労働法基礎		
14回目	社会人1年目に向けたディスカッション		
15回目	社会人2年目に向けたディスカッション		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	パソコン基礎	講義時間数: 60時間	受講コース名: エアライン
担当:	木口 万理子	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: IT業界勤務8年・学園内のPC運用5年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	授業・単位認定試験共にパソコン必須。		
講義概要:	インターネットを利用する際の情報モラル・セキュリティ知識を身につける。 Word・Excel・PowerPointの基本的な使用・操作方法を学ぶ。 MOS Excel2016の取得を目指す。		
到達目標:	インターネットを利用する際の基本的な情報モラル・セキュリティが理解できる。 Wordを使用し、本的なビジネス文書が作成できる。 Excelを使用し、関数を使用した表・グラフを作成することができる。 PowerPointを使用し、プレゼンテーションを行うことができる。 MOS Excel2016を取得する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	コンピュータ・インターネット基礎	17回目	Word基本操作2
2回目	情報モラル・セキュリティ	18回目	Word基本操作3
3回目	Excel基本操作1	19回目	Word基本操作4
4回目	Excel基本操作3	20回目	Word基本操作5
5回目	Excel基本操作4	21回目	PowerPoint基本操作1
6回目	Excel基本操作5	22回目	PowerPoint基本操作3
7回目	Excel基本操作6	23回目	PowerPoint基本操作4
8回目	Excel基本操作7	24回目	単位認定試験
9回目	Excel基本操作8	25回目	
10回目	検定対策	26回目	
11回目	検定対策	27回目	
12回目	検定対策	28回目	
13回目	検定対策	29回目	
14回目	検定対策	30回目	
15回目	検定対策	31回目	
16回目	Word基本操作1	32回目	
授業教材等:	30時間アカデミック 情報リテラシー Office2016 MOS攻略問題集 Excel2016		

講義名:	キャリア基礎	講義時間数: 18時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	とどまることなく変化する現代社会の中で、個人が変化を恐れず対応していく力と態度を育てる。 「日本の人口はこれからも減る？それとも減らない？」などの諸問題を毎回取り上げ、グループワークやディスカッションを通して解決に向けて考える。		
到達目標:	社会的な問題やしくみを学び、考え、話し、社会に関わろうとする気持ちと力を身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	動機づけ、授業目的の共有		
2回目	授業テーマ:正義の味方は検察官?弁護士?		
3回目	衆議院議員と参議院議員、えらいのどっち?		
4回目	総理大臣と東京都知事、えらいのどっち?		
5回目	スマホで見た情報と友だちの話、どっちを信じる?		
6回目	日本国憲法は改正した方がいい?		
7回目	政党って必要ある?それとも必要ない?		
8回目	ショッピングサイトの口コミは信じる?		
9回目	消費税は上げた方がいい?、まとめ		
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	英会話Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Paul Townsend	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 英会話講師歴16年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	Attendance 50%/ participation 20% / Quizzes 20% / Speaking Test(学期末テスト)10%		
講義概要:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる単語・会話表現の学習。基礎英会話。		
到達目標:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる基礎英会話力を身に着ける。また、英語を利用して外国の方々とコミュニケーションが取れるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Lesson1 Teacher Introduction, Introductions ①		
2回目	Lesson2 Teacher Introduction, Introductions ②		
3回目	Lesson3 Family Repeating, Getting time to think, There is/There are ①		
4回目	Lesson4 Family② Repeating, Getting time to think, There is/There are ②		
5回目	Lesson5 Shopping ① Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
6回目	Lesson6 Shopping ② Adjectives for people, 'Who am I?		
7回目	Lesson7 Shoppig ③ Numbers, Teens vs Tens, Money, 'How much is it?		
8回目	Lesson8 Shopping ④ -Money, Showing interest, Showing your listening, Intro a question		
9回目	Lesson9 Shopping ⑤ Listening, Quiz 'How much ?		
10回目	Lesson10 Shopping ⑥ Vocabulary, Expressing likes & dislikes, Asking questions		
11回目	Lesson11 Food ① Exercises, Conversation Questions		
12回目	Lesson12 Food ② Agreeing and disagreeing, Asking for more information, role-plays		
13回目	Lesson13 Food ③ Peer Conversation, Listening, Vocabulary		
14回目	Lesson14 Music Introduced useful vocabulary		
15回目	Speaking test, Classroom activity		
授業教材等:	Nice Talking with You 1 (CAMBRIDGE出版)		

講義名:	TOEIC II ①	講義時間数:	46時間	受講コース名:	エアライン
担当:	大館 直也	単位数:	3単位	学年:	2年
講義形式:	座学			実施時期:	2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	TOIEC指導歴 12年
追試験実施:					
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%				
講義概要:	TOEIC全パートの解き方を学習、併せてTOEIC頻出単語及びフレーズ学習を行う。到達状況に応じて、中学高校文法等の復習も行う。				
到達目標:	TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ500-700点オーバーを目指す。パート1及び2では8割程度の正答を目指す。TOEICに必要な不可欠な単語やフレーズの良質なインプットを通し、リスニング及びリーディングでの的確な運用を目指す。リーディングパートにて5割の正答を目指す。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	単語、リスニングパート3	17回目	単語、リスニングパート4	33回目	
2回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	18回目	単語・フレーズ、リスニングパート4	34回目	
3回目	フレーズ、リスニングパート4	19回目	フレーズ、リーディングパート5	35回目	
4回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	20回目	単語・フレーズ、リスニングパート4	36回目	
5回目	単語、リーディングパート5	21回目	単語、リーディングパート6	37回目	
6回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	22回目	単語・フレーズ、リスニングパート4	38回目	
7回目	フレーズ、リーディングパート6	23回目	フレーズ、リーディングパート7	39回目	
8回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	24回目	単語・フレーズ、リスニングパート5	40回目	
9回目	単語、リーディングパート7	25回目	単語、リスニングパート1	41回目	
10回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	26回目	単語・フレーズ、リスニングパート5	42回目	
11回目	フレーズ、リスニングパート1	27回目	フレーズ、リスニングパート2	43回目	
12回目	単語・フレーズ、リスニングパート3	28回目	単語・フレーズ、リスニングパート5	44回目	
13回目	単語、リスニングパート2	29回目	単語、リスニングパート3	45回目	
14回目	単語・フレーズ、リスニングパート4	30回目	単語・フレーズ、リスニングパート6	46回目	
15回目	フレーズ、リスニングパート3	31回目		47回目	
16回目	単語・フレーズ、リスニングパート4	32回目		48回目	
授業教材等:	キクタン TOEIC L&Rテスト Score500、書き込みノート全パート攻略編、書き込みノート単語&熟語編				

講義名:	社会人基礎力	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	長澤 さおり	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 航空業界勤務歴7年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	1年次に修得したエアライン業界にて重要であるホスピタリティマインドをさらに醸成していくとともに、社会人にふさわしいビジネスマナー、組織で働く貢献意識を身につける。		
到達目標:	1年次に修得したホスピタリティマインドを軸に、主体性、向上心を持ち、良好な対人関係を築くことができ、ホスピタリティの心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる組織人となる思考、またその力(人間力)を培うことを目指す。また社会人にふさわしい具体的なビジネスマナーの修得もめざす。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・1年次後期末試験振り返り		
2回目	私のホスピタリティ軸		
3回目	社会人の違い・仕事とは		
4回目	仕事に大切な8つの意識		
5回目	コンプライアンス		
6回目	電話応対		
7回目	ビジネスメール		
8回目	アンコンシャスバイアス		
9回目	名刺交換・席次		
10回目	職場コミュニケーション		
11回目	チームビルディング①		
12回目	チームビルディング②		
13回目	レジリエンス		
14回目	メンタルヘルス		
15回目	前期期末試験		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	スピーキング	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	松嶋 千晶	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: アナウンス業界歴23年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	【試験】筆記:50点、実技:50点(ういろう売り、スピーチ、ツアーガイド) 予定		
講義概要:	接客業に求められる「お客様に伝わるスピーキング(話し方)」などを学習する		
到達目標:	主に航空業界で働く学生が①伝わる②感じがよい③分かりやすい話し方ができるようになる事。 発声、滑舌、敬語の使い方から、実際にアナウンス・リポートなどのワークをおこなうことで、現場で即戦力となれるようになる事。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	発声練習、ういろう売り、自己紹介の仕方		
2回目	第一印象について、敬語の使い方		
3回目	発声練習、ういろう売り、正しい敬語		
4回目	伝わる話し方		
5回目	発声練習、ういろう売り、アナウンス技術		
6回目	外国人向けの日本語(ツアーガイド対策)		
7回目	発声練習、ういろう売り、お知らせ原稿作り(ツアーガイド対策)		
8回目	お知らせ原稿発表		
9回目	発声練習、ういろう売り、 <u>認定試験</u> (スピーチ、ういろう売り)		
10回目	<u>認定試験</u> (筆記試験)		
11回目	発声練習、ういろう売り、試験返却・回答、ラジオ番組制作ワーク		
12回目	ラジオ番組発表		
13回目	発声練習、ういろう売り、ツアーガイド発表・アドバイス		
14回目	ツアーガイド発表、アドバイス		
15回目	発声練習、ういろう売り、ツアーガイド発表 <u>認定試験</u>		
16回目	ツアーガイド発表試験、まとめ		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	中国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 全国通訳案内士 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	初心者が対象です。基礎知識は要りませんが、「聞く」と「参加する」授業です。中国語を導入するための基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。单元ごとに、さまざまな場面を想定して、基本的な単語や簡単な文章で会話を楽しみましょう。		
到達目標:	中国語の発音をマスターする。基本的な語彙を読めるよう、簡単な文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れることを目標とします。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス、声調(四声)とピンイン(四声)、単母音、日常生活でよく使う挨拶		
2回目	子音 無気音と有気音、そり舌音、複母音1(単母音以外)		
3回目	複母音2(単母音以外)、声調記号のつけ方		
4回目	①第1課		
5回目	①第2課、②接客基本の単語・フレーズ		
6回目	①第3課、②接客基本の単語・フレーズ		
7回目	①第4課、②接客基本の単語・フレーズ		
8回目	①第1課～第4課 総合練習問題、②接客基本の単語・フレーズ		
9回目	①第5課、②接客基本の単語・フレーズ		
10回目	①第6課、②接客基本の単語・フレーズ		
11回目	①第7課、②接客基本の単語・フレーズ		
12回目	①第8課、②緊急・トラブルの単語・フレーズ		
13回目	①第5課～第8課 総合練習問題、②緊急・トラブルの単語・フレーズ		
14回目	①第9課、②小売店の単語・フレーズ		
15回目	①第10課、②小売店の単語・フレーズ		
16回目			
授業教材等:	①中国語実況講義、②すぐに使える接客中国語会話 大特訓		

講義名:	韓国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	崔 瑞玟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)	実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 韓国語講師歴15年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、「文字と発音」、「読み書き」、「簡単な語彙」と「基礎文法」の学習を通して韓国語の基礎を身に付けます。		
到達目標:	(1)韓国語の仕組みの理解。 (2)簡単な読み書きの習得。 (3)韓国文化の理解。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、(簡単な挨拶)		
2回目	韓国事情とハングルの紹介をする。		
3回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」		
4回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」		
5回目	パッチム(終声)		
6回目	第8課 「私はチャンジウンと申します」		
7回目	第9課 「私は韓国人ではありません」		
8回目	中間試験を実施する。		
9回目	10課 「韓国語が面白いですか(1)」		
10回目	10課 「韓国語が面白いですか(2)」		
11回目	11課 「週末に何をしますか」		
12回目	12課 「授業は何時から何時までですか」		
13回目	13課 「このカバンはいくらですか」		
14回目	14課 「運転できますか」		
15回目	最終評価試験		
16回目			
授業教材等:	親しくなれる韓国語 / 崔 瑞玟 著 / 白帝社		

講義名:	選択授業	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	中尾 早希・坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	エアライン専門の授業とその他業界対策用の授業を2種用意し、自分の進路に合わせて選択		
講義概要:	エアライン選択: 早期入社前の課題対策、ロープレなどを行う その他業界選択: ファイナンシャルプランナー資格を参考に、保険、年金の基礎などを学ぶ		
到達目標:	社会人として働きに出た際に役立つ知識を業界に合わせて学ぶことで即戦力として重宝される人財になることを目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
エアライン選択		その他業界選択	
1回目	業界用語、事前課題について	1回目	働く前の基礎知識①～生涯かかるお金～
2回目	業界用語、事前課題について	2回目	働く前の基礎知識②～税金～
3回目	業界用語、事前課題について	3回目	働く前の基礎知識③～保険～
4回目	業界用語、事前課題について	4回目	働く前の基礎知識④～ライフプランを立ててみよう～
5回目	カウンターロールプレイング	5回目	働く前の基礎知識⑤～お金の管理～
6回目	カウンターロールプレイング	6回目	マネジメントゲームで経営を学ぼう①
7回目	カウンターロールプレイング	7回目	マネジメントゲームで経営を学ぼう②
8回目	アナウンスロールプレイング	8回目	接客について
9回目	アナウンスロールプレイング	9回目	顧客満足を超える顧客感動とは
10回目	アナウンスロールプレイング	10回目	雑談力①
11回目	お客様対応ロールプレイング	11回目	雑談力②
12回目	お客様対応ロールプレイング	12回目	雑談力③
13回目	お客様対応ロールプレイング	13回目	総復習
14回目	総復習	14回目	総復習
15回目	単位認定試験	15回目	単位認定試験
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	DMM英会話Ⅱ	講義時間数: 15時間	受講コース名: エアライン
担当:	リモート講師	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:			実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	無		
備考:	DMM英会話受講回数により単位・成績を決定 計15回の受講で単位認定 (15~20回:C 21~25回:B 26~30回:A 31回~:S)		
講義概要:	DMM英会話の受講		
到達目標:	リモートを通じて世界各国の英語を話す外国人と会話し、外国人に対しての苦手意識をなくし、自然に会話できるようになる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	リモートで外国人講師とつなぎ、各自自分に合わせたレッスンを受講。1日1回、自宅でも可能。		
授業教材等:			

講義名:	ヒューマンスキルプログラムⅡ	講義時間数: 16時間	受講コース名: 全コース
担当:	服部 成志	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	担当教員:安廣、小童、横田、坂上、高橋、上村、服部		
講義概要:	前期3回:レジリエンス研修を通して困難や脅威に直面している状況に対して「うまく適応できる能力」「うまく適応していく過程」「適応した結果」を学ぶ。 後期5回:様々な職業経験のある先生方から各分野における講義を受け知識y視野を広げる。		
到達目標:	社会に出るにあたり、困難や脅威に対して自身のライフタスクを対応させる力を身に着ける。また、さまざまな職業経験のある講師から講義を受け知識はもちろんのこと、視野の幅を広げ社会人としてのマナーや考え方を学ぶことを目標とする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	5/12(金) レジリエンス講義①アンガーマネジメント		
2回目	6/2(金) レジリエンス講義②良さの理解		
3回目	7/7(金) レジリエンス講義③リフレーミング		
4回目	11/10(金) クロス授業①		
5回目	11/17(金)クロス授業②		
6回目	12/1(金)クロス授業③		
7回目	12/8(金)クロス授業④		
8回目	12/15(金)クロス授業⑤		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	筆記用具、プリント教材		

講義名:	学科研修Ⅱ	講義時間数:	30時間	受講コース名:	エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数:	2単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2023年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)			実務経験者	担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無				
備考:	講義スケジュールは実施回によって時間が異なる				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や学科行事、それに付随する準備時間など ・履修状況報告書の作成 ・年度始めなどの節目での「整える」時間、振り返りなどを行う 				
到達目標:	学校行事を通して学科の垣根を越え交流を育むと同時に多様な価値観に触れ、視野を広げることを目的とする。また履修状況報告書を通してお世話になった方々への感謝を形にする。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	式典準備	17回目			
2回目	目標設定	18回目			
3回目	新入生歓迎会準備	19回目			
4回目	新入生歓迎会	20回目			
5回目	履修状況報告書	21回目			
6回目	半期振り返り	22回目			
7回目	履修状況報告書	23回目			
8回目	総点検	24回目			
9回目	ビーフェス準備	25回目			
10回目	ビーフェス	26回目			
11回目	初詣	27回目			
12回目	感謝の手紙	28回目			
13回目		29回目			
14回目		30回目			
15回目		31回目			
16回目		32回目			
授業教材等:					

講義名:	セルフマネジメントⅡ②	講義時間数: 75時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次・高橋 和久	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	基礎教養	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	一般常識、ビジネスマナー及び教養を身に付ける学びを通して良識のある社会人を目指す		
到達目標:	秘書検定2級の受験及び合格 (任意受験)		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	理論編 必要とされる資質について①		
2回目	理論編 必要とされる資質について②		
3回目	理論編 職務知識①		
4回目	理論編 職務知識②		
5回目	理論編 一般知識①		
6回目	理論編 一般知識②		
7回目	実技編 マナー・接遇①		
8回目	実技編 マナー・接遇②		
9回目	実技編 技能①		
10回目	実技編 技能②		
11回目	記述対策 マナー・接遇①		
12回目	記述対策 マナー・接遇②		
13回目	記述対策 技能①		
14回目	記述対策 技能②		
15回目	まとめ		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	コミュニケーション発展	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	サービスの事例などを通して本当の接客、おもてなしとは?を考え、また顧客満足を超えた顧客感動を与えるための事例を考える時間とする		
到達目標:	接客する上での雑談力を身に着けるために沢山の経験を積み、また話を聞きワンランク上のサービスパーソンを目指す		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、コミュニケーション基礎の振り返り		
2回目	雑談力とは①		
3回目	雑談力とは②		
4回目	他者の理解		
5回目	目配り気配り心配り		
6回目	行動経済学とお客様心理		
7回目	感動を生む接客とは		
8回目	単位認定試験		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	文章作成基礎	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:			
備考:	日本漢字能力検定協会主催 文章読解・作成能力検定(文章検)3級 受験 (任意受験)		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙・文法の学習 ・一文を構成する要素(主語・述語など)と組み立て方 ・文章の組み立て方 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス社会で必要な報告書、週報、日報などを自力で書くことができる ・作文試験、論文試験等に対応することができる ・文章読解・作成能力検定(文章検)3級 合格(任意受験) 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	動機づけ 発想力の練習		
2回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 1文を短く つなぎ		
3回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 5W1H 話書言葉		
4回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 事実と意見 意見		
5回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 伝える順番 まとめ		
6回目	文章カステップ1章 語彙・文法		
7回目	文章カステップ2章 資料分析		
8回目	文章カステップ2章 資料分析		
9回目	文章カステップ3章 文章読解		
10回目	文章カステップ3章 文章読解		
11回目	文章カステップ4章 手紙文		
12回目	文章カステップ4章 手紙文		
13回目	文章カステップ5章 意見文		
14回目	文章カステップ5章 意見文		
15回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
16回目			
授業教材等:	7日でチャレンジ文書作成ワーク 基礎から学べる!文章カステップ 文章表現力基礎力テキスト		

講義名:	ストアマネジメント	講義時間数:	46時間	受講コース名:	エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数:	3単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要				
備考:					
講義概要:	店舗運営について必要な簿記の知識と販売士の知識を学ぶ				
到達目標:	全経簿記3級程度の知識と販売士3級程度の知識を学び、店舗運営の基礎を知る。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	オリエンテーション	17回目	金融資産運用	33回目	
2回目	店舗運営とは	18回目	タックスプランニング	34回目	
3回目	貸借対照表と損益計算書	19回目	不動産	35回目	
4回目	仕訳とは	20回目	相続・事業承認	36回目	
5回目	残高試算表	21回目	FP総まとめ①	37回目	
6回目	現金出納帳	22回目	FP総まとめ②	38回目	
7回目	掛取引	23回目	単位認定試験	39回目	
8回目	返品処理	24回目		40回目	
9回目	簿記知識総まとめ①	25回目		41回目	
10回目	簿記知識総まとめ②	26回目		42回目	
11回目	簿記知識総まとめ③	27回目		43回目	
12回目	簿記知識総まとめ④	28回目		44回目	
13回目	簿記知識総まとめ⑤	29回目		45回目	
14回目	マネジメントゲーム	30回目		46回目	
15回目	ライフプランニングと基礎知識	31回目		47回目	
16回目	リスク管理	32回目		48回目	
授業教材等:	オリジナルプリント				

講義名:	韓国語②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	崔 瑞玟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 韓国語講師歴15年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	授業は、「韓国語の語彙」、「文法の学習」と「韓国語の読み書き」、「簡単な日常会話」を学習します。また、補助教材を使って、韓国文化を紹介します。さらに、練習問題を活用して、理解度のチェックと共に、簡単な文章の書く練習をします。		
到達目標:	韓国語の仕組み全体の理解、挨拶や簡単な会話力を身に着ける、韓国語能力試験(TOPIK I)の対応ができるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション(春学期復習)		
2回目	15課 「韓国の食べ物が好きですか」		
3回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(1)」		
4回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(2)」		
5回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(3)」		
6回目	17課 「写真を撮ってください」		
7回目	18課 「どちらのご出身ですか」		
8回目	中間試験		
9回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」		
10回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」		
11回目	20課 「韓国へ行ってみたいです」		
12回目	21課 「今年から韓国語を勉強するつもりです」		
13回目	22課 「韓国の手打ちうどんですが、カルグクスと言います」		
14回目	異文化体験(韓国語の年賀状を書く)		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	親しくなれる韓国語 / 崔 瑞玟 著 / 白帝社		

講義名:	パソコン発展	講義時間数: 60時間	受講コース名: エアライン
担当:	木口 万理子	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 合計13年 IT業界勤務8年・学園内のPC運用5年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	授業・単位認定試験共にパソコン必須。		
講義概要:	キーボード入力速度の向上。 Word・Excel・PowerPointの応用的な使用方法・GoogleWorkspaceを使用したクラウド活用を学ぶ。		
到達目標:	タッチタイピングの習得。 Wordを使用し、段組みや画像を挿入した文書を作成できる。 Excelの応用的な関数を使用することができる。 PowerPointを使用し、印刷物を作成することができる。 Google Workspaceの機能を使用してWord・Excelなどで作成した資料を編集できる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	タッチタイピング・Word応用1		
2回目	タッチタイピング・Word応用2		
3回目	タッチタイピング・Word応用3		
4回目	タッチタイピング・Word応用4		
5回目	タッチタイピング・Excel応用1		
6回目	タッチタイピング・Excel応用2		
7回目	タッチタイピング・Excel応用3		
8回目	タッチタイピング・Excel応用4		
9回目	タッチタイピング・PowerPoint応用1		
10回目	タッチタイピング・PowerPoint応用2		
11回目	タッチタイピング・PowerPoint応用3		
12回目	タッチタイピング・PowerPoint応用4		
13回目	タッチタイピング・クラウド活用1		
14回目	タッチタイピング・クラウド活用2		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	30時間アカデミック 情報リテラシー Office2016		

講義名:	中国語②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 全国通訳案内士 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	「聞く」と「参加する」授業です。基礎知識の習得をし、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。单元ごとに、文法・会話を楽しみましょう。初・中級レベルの基礎を身につけ、それに基づいて空港で働く際に使用する中国語を中心に講義します。前期講座の応用編です。		
到達目標:	中国語の発音・基本的な語彙を読めるよう、文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れるようにすること。さらなる応用・専門的な語彙・会話を話せるよう中国語力の向上を目指します。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	①第11課、②小売店の単語・フレーズ		
2回目	①第12課、②小売店の単語・フレーズ		
3回目	①第9課～第12課 総合練習問題、②小売店の単語・フレーズ		
4回目	①第13課、②小売店の単語・フレーズ		
5回目	①第14課、②小売店の単語・フレーズ		
6回目	①第15課、②飲食店の単語・フレーズ		
7回目	①第13課～第15課 総合練習問題、②飲食店の単語・フレーズ		
8回目	①第16課、②飲食店の単語・フレーズ		
9回目	①第17課、②飲食店の単語・フレーズ		
10回目	①第18課、②交通機関・旅行会社の単語・フレーズ		
11回目	①第16課～第18課 総合練習問題、②交通機関・旅行会社の単語・フレーズ		
12回目	①第19課、②交通機関・旅行会社の単語・フレーズ		
13回目	①第20課、②交通機関・旅行会社の単語・フレーズ		
14回目	①第21課、②交通機関・旅行会社の単語・フレーズ		
15回目	①第19課～第21課 総合練習問題、空港で働く際に使用する中国語		
16回目			
授業教材等:	①中国語実況講義、②すぐに使える接客中国語会話 大特訓		

講義名:	TOEIC II ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: TOEIC指導歴 12年	
追試験実施:	無		
備考:	TOEICのスコアのみでなく、出席、提出物、授業への意欲などを得点化して評価する。		
講義概要:	頻出単語の演習と小テストの実施。品詞や文型などの英文法の学習の他、長文読解とグラフ・表の読み取り。リスニングテストの実施。		
到達目標:	TOEICで問われる品詞や文型などの英文法や単語の演習に加えてpart6, part7で必要な長文読解力を強化する。また、リスニングテストを随時実施しTOEICでハイスコアを目指す		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	リスニング リーディング リスニング強化(選択肢の見極め)		
2回目	リスニング リーディング リスニング強化(選択肢と疑問詞)		
3回目	リスニング リーディング リスニング強化(短文聞き取りと問題の予測)		
4回目	リスニング リーディング リーディング強化 part5&6(選択肢から問題タイプを見極める)part1		
5回目	リスニング リーディング リーディング強化 part5&6(選択肢から問題タイプを見極める)part2		
6回目	リスニング リーディング part7(ダブルパッセージ)2つの文書を繋げるには		
7回目	リスニング TOEIC模試		
8回目	リスニング TOEIC模試(解答と解説)		
9回目	リーディング TOEIC模試		
10回目	リーディング TOEIC模試(解答と解説)		
11回目	リスニング リーディング part7(ダブルパッセージ)→ TOEIC 時間の使い方		
12回目	リスニング リーディング part7 長文読解のコツ(文型)		
13回目	リスニング リーディング 長文読解		
14回目	リスニング part7 (トリプルパッセージ)		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	キクタン TOEIC L&Rテスト Score500、書き込みノート全パート攻略編、書き込みノート単語&熟語編		

講義名:	英会話Ⅱ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Paul Townsend	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 英会話講師歴16年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	Attendance 50% / participation 20% / Quizzes 20% / Speaking Test(学期末テスト)10%		
講義概要:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる単語・会話表現の学習。基礎英会話。		
到達目標:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる基礎英会話力を身に着ける。また、英語を利用して外国の方々とコミュニケーションが取れるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Lesson1 Work/Jobs-Looking at different jobs, Discussing important skills		
2回目	Lesson2 Work-Conversation Strategies-Doubling the questions, Guessing the next word, Listening		
3回目	Lesson3 Work-Building phrases & vocabulary for a role-play, Real Conversation listening,		
4回目	Lesson4 Movies-Vocabulary & sentence building, Talking about likes/dislikes		
5回目	Lesson5 Movies-Vocabulary exercises, Conversation questions, Conversation strategies		
6回目	Lesson6 Movies/Preferences-Topic writing, Speech practice, group discussion on preferences,		
7回目	Lesson7 Movies/Recommendations-Listening, Conversation role-play, Movie recommendations		
8回目	Lesson 8 Personal Tech-Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
9回目	Lesson 9 Personal Tech-Exercises, Question building & answering, New Tech Lingo		
10回目	Lesson10 Personal Tech-Topic talking, Conversation listening		
11回目	Lesson11Personal Tech- Conversation building, Real conversations listening		
12回目	Lesson12 Review 2-extensive review of the textbook Conversation Strategies		
13回目	Lesson13 Review 2-Speaking practice challenge with strategies, Listening for strategies		
14回目	Lesson14 Review 2-More speaking practice and listening practice of the conversation strategies		
15回目	Final Lesson Second Semester-Speaking test, Classroom activity		
16回目			
授業教材等:	Nice Talking with You 1 (CAMBRIDGE出版)		